

安全衛生対策実施記録

5 月度

作成	承認
松田	原

安全衛生対策会議

実施年月日 平成 21 年 5 月 15 日
(AM (PM) 17時 30分～ AM (PM) 18時 00分)

実施場所 社内会議室

参加人数 35 名

会議内容

●職場の注意事項について(追加項目)

- ・ クランプ類は現場に置かず、必ず会社に持ち帰ること。

仕事をする上で、ただ技術力だけをアピールするだけでなく、材料の管理等細かなところまで目配りをする。

●現在の新居浜市の雇用情勢について(愛媛新聞記事を参考)

昨秋から続く世界的な景気後退で、工都と呼ばれる新居浜にも今年に入って大きな波が押し寄せている。市内の有効求人倍率は0.71倍と四ヵ月連続下落した。有効求職者は2547人と増える一方、有効求人数は1810人と約4割減少している。市内の企業関係者は、不況の波が本格的に襲ってきたとみている。経営状況の悪化で休業を余議なくされた中小の製造業の従業員の求職が増え続けている。市内のある中小鉄工会社社長は、仕事自体が少なく雇用を守るのに手いっぱい。本来なら業者に頼む工場内の補修工事まで従業員にやらせて仕事を確保していると苦境を吐露している。新居浜商工会議所では、春以降、受注残がなくなった中小企業が増えた。夏がひとつの大きな山。その後は想像もつかないと危機感を募らせている。…… 記事内容

- ・ この経済不況は当社も例外ではなく、取引先や受注件数が減少していく中で、今後は、全社員が一致団結して協力していくようにする。
- ・ 与えられた仕事は安全を第一に考えて、確実にこなして、より高い信頼を得るようにする。

